

編集後記

(66 卷 第 6 号 2020 年 6 月)

徐々にコロナ感染が落ち着いてきていますが、皆さんの生活はどのように変化したでしょうか (この編集後記 が出るころには第二波がやってきているかもしれません.)。毎日のテレビ報道にも飽きてきていますが、その中で違和感を感じる「言葉」がいくつかあります。

1 つは、首相が何度も使う「専門科のご意見を伺いながら」という文言です。2013 年 1 月号の編集後記に書いたように、「戦時にはリーダーの資質が大きく方向性を左右する。危機的状況に対応するために大切なことは、慣習とか知識とか情報ではなく、リーダーの感性であり覚悟である。」と改めて感じています。

もう一つは「新しい日常」です。確かに、コロナ騒動によって、色々なことが明らかになりました。会議のために新幹線に乗って東京に行かなくても良いことも実感できました。でもコロナごときに長年築いてきた人間としての私たちの日常を変えられて良いのでしょうか。私は、なんとしても、みんなが顔をつき合わせて飲んで笑える元の生活に戻ります。

(小川 修)